

東播地区中学校体育連盟水泳競技部 令和2年度東播地区中学校新人水泳競技大会 連絡事項（二次要項）

プログラム編成会議が終了しました。各校で以下の内容を生徒・保護者へ周知徹底するようにお願いいたします。

会場への入場

- ①熱中症に気をつけながら、可能な限りマスクを着用する。（シャワーや入水時を除く）
- ②教師引率のもと入場する。その際、手指消毒を行う。
- ③引率の教師が学校受付と競技役員受付を 1レーン側プールサイドで行い、「東播地区中学校新人水泳競技大会申込み一覧表（原本）」と「大会参加健康確認票（様式②、③）」を提出する。

明石市内・三木市内の中学校は学校受付を8：15までにお済ませください。

上記以外の中学校は学校受付を8：45までにお済ませください。

- ④更衣室の利用を少しでも減らすため、朝の入場時、選手は服の下に水着を着用した状態で入場する。

ウォーミングアップ・ダウン

- ①入水前には必ずシャワーを浴びる。
- ②入水時は飛び込んだり、レーンロープにぶらさがらない。足から入水する。
- ③朝のウォーミングアップは参加市郡によって時間帯を分ける。

明石市内・三木市内の中学校・・・	8：00	入場
	8：10～8：40	アップ
上記以外の中学校・・・	8：30	入場
	8：50～9：20	アップ

※なお、各校の控え場所は事前に割り振りをしているので、あわてることなくゆっくりと入場すること。

- ④飛び込み練習は、公式スタート練習時のみ許可する。
公式スタート練習はそれぞれの朝のアップ開始10分後より行う。
- ⑤競技が始まった後は、8レーンは空け、9レーンのみアップダウンを認める。ただし、ソーシャルディスタンスを意識して行うこと、また、アップ中の会話は控えること。

保護者の入場

- ①選手1名につき、1名の保護者の入場を認める。
- ②入場する保護者は健康確認を行い、大会当日の朝、生徒と併せて大会参加健康確認票（様式②）を記入し、引率顧問を通じて、大会本部へ提出する。（入場時に簡易確認も行う。）
- ③参加校は事前に集めている参加同意書（様式①）から、入場する保護者を把握しておくこと。
- ④保護者の入場は選手同様、参加市郡によって時間帯を分ける。

明石市内・三木市内の中学校の保護者・・・8：15 入場

上記以外の中学校の保護者・・・8：45 入場

保護者の控え場所も上記の2つのグループでそれぞれ分けているので、その場所を守ること。

- ⑤保護者はレース観戦時には、1レーン側プールサイド付近での観戦を認めるが、レース終了後は、保護者控え場所へ行く、もしくは、退場する。

会場内

- ①ゲーム・スマホ類、漫画、お菓子、ビン・缶類は持ってこない。学校生活のルールを守る。
- ②会場から出て、買い食いをしてはいけない。
- ③学校で認められているユニホーム以外は、着用できない。会場ではアマチュア規定に注意する。(マスク、かばん、袋類も含めて)
- ④貴重品等の管理は、各校で責任をもつ。
- ⑤トラブルやけがが発生したときは、顧問の先生を通じて、大会本部に連絡する。
- ⑥更衣室を待機場所として使用できない。密を避け、更衣後、速やかに退出すること。
更衣室内のロッカーはすべて使用禁止とする。更衣室内では、会話は控える。更衣室内が密になる場合は、入場を制限する。
- ⑦使用場所は、各自で責任をもって清掃、後片付けを行う。
- ⑧飲食についてはスタンドのみで行い、ゴミは必ず持ち帰る。
※マスク、鼻をかんだ後のティッシュなど、感染の危険性のあるゴミの扱いには注意し、必ず各自で持参のビニール袋に入れて持ち帰る。
- ⑨スタンド、プールサイドも含め、声を出さず応援は禁止する。ソーシャルディスタンスを保ち、会話を極力減らす。
- ⑩トイレを使用後、必ず石鹸で手を洗う。
- ⑪こまめに手洗いし、タオルの共用はしない。
- ⑫各自、ゴミを持ち帰る用のビニール袋を数枚必ず持参する。
- ⑬猛暑が予想されるので補給用の飲み物を十分に用意し、あわせて帽子やサンダル、日除けテントを用意すること。
- ⑭各校控え場所は事前に割り振りを行う。
- ⑮大会本部でも用意いたしますが、各校でも除菌スプレーの準備にご協力ください。

招集

- ①招集は、密をさけるため、1レーン側本部席裏の掲揚柱付近の広いスペースで行う。
- ②名前、学校名、FINA マークの水着、スイムキャップ確認等、招集場の先生の指示に従うこと。
- ③棄権の場合は、自校の先生に連絡し、速やかに顧問が本部に棄権届を提出する。
- ④マスクは、可能な限り、招集場を出るまで着用する。
- ⑤脱いだ服やマスクは、必ず袋に入れる。(袋・・・スーパーの袋、大きめの巾着袋など、ただし、アマチュア規定には注意すること。) 選手用の脱衣かごは、衣服等を袋に入れた状態で使用する。
- ⑥密を避けるため、出場する種目の10分前より早く招集場にはこないようにする。
それより早く来た場合は、学校控え場所へ戻らせる場合もある。
(タイムテーブルの太枠で囲まれた時刻より早くは競技をはじめない。)

その他

- ①レースには異物(ミサンガ、スパイラルテープ、テーピング等)、水着を2枚重ねて着用することはできない。
ケガ等でテーピングが必要な場合は、自校の先生と共に審判長の指示をあおぐこと。
- ②FINA 認定水着を着用してレースに出場する。(着用できない場合、公式記録と認定されない。)
- ③他所属(他校・スイミングクラブ名、キャラクター等)であることがわかる水着やスイムキャップ等を使用してレースに出場した場合は、失格とする。
- ④大会会場で、体調不良があった場合、速やかに自校の教師に申し出る。発熱(おおむね 37.5℃以上、もしくは平熱よりも 1℃以上高い)・風邪の症状がある者は、参加を認めない。
- ⑤大会会場で不審な人物、物品等を見かけた時はすぐに大会本部へ連絡する。
- ⑥本大会は2020年度(公財)日本水泳連盟泳競技術規則及び、本大会要項に従って運営し、競技は背泳ぎ、リレー競技を除いて、すべてオーバーザトップ方式を採用する。
- ⑦今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、競技が終わった生徒は保護者引率のもと、帰宅していただいてもかまいません。各校の先生方は終了後の除菌・後片付けなどの作業にご協力ください。